

大学院人間文化総合科学研究科（博士前期課程）

令和8年度4月入学試験問題

【 一 般 選 抜 】

【 外 国 人 留 学 生 特 別 選 抜 】

住 環 境 学 専 攻

〔 専 門 科 目 〕

試験日：令和8年1月31日(土)

注 意

1. 試験科目は必ず2科目を選択すること。選択にあたっては、別紙「志望専攻・コースごとの受験すべき試験科目について」を参照すること。
2. 解答は、別添の解答用紙（2枚同封）を使用し、試験科目ごとに別の解答用紙を用いること。
3. 使用する解答用紙のすべてに受験番号、氏名及び選択した試験科目名を記入すること。
4. 総ページ数 － 9ページ（1ページ目は下書き用紙）

試験科目名：住環境工学

問題 1. 以下の語句から 4つ選択し、その内容を説明しなさい。内容によっては式（記号の定義を忘れずに明記すること）、図表を交えて解説しても構いません。

- (1) 分光分布
- (2) 平均放射温度
- (3) コールドドラフト
- (4) 明所視
- (5) 半密閉型燃焼器具
- (6) 音の焦点

問題 2. 住空間の環境に関する以下の問 (1) または問 (2) のいずれかに答えなさい。

問 (1) 光・音環境に関する以下の全ての問い ((1-1)、(1-2)) に答えなさい。

- (1-1) 人工光源の発光原理は、大きく「温度放射」と「ルミネセンス」の二つに分類される。これら二つの発光メカニズムの違いと、それぞれの物理的特徴について比較して述べなさい。
- (1-2) 建築空間における騒音の伝搬経路は、「空気伝搬」と「固体伝搬」の二つに大別される。このうち、空気伝搬音を遮断・低減するための基本的な物理的原理を提示し、それに基づいた具体的な建築的対策について述べなさい。

問 (2) 熱・空気環境に関する以下の全ての問い ((2-1) ~ (2-3)) に答えなさい。

- (2-1) 冷暖房負荷計算の目的を説明しなさい。
- (2-2) 井戸水、地中熱を熱源とする冷暖房を導入する利点について、一般的な空気熱源の冷暖房と比較を交えて説明しなさい。
- (2-3) 気温 25℃、平均放射温度 45℃の環境下における作用温度を答えなさい。ここで、人体に対する対流熱伝達率は同人体に対する放射熱伝達率の 3 倍の関係にあると仮定する。

試験科目名：景観デザイン学

- (1) 平安時代を代表する浄土庭園である平等院庭園（宇治市）について、鳳凰堂を含めた断面スケッチを描き、その空間特性について解説しなさい。
- (2) 下記の人物の中から2人を選んで、それぞれ200字程度で解説をしなさい。
- (a) フレデリック・ロー・オームステッド
 - (b) ジェームズ・コーナー
 - (c) 折下吉延
 - (d) 小堀遠州
 - (e) イサム・ノグチ
- (3) 1960年代末のアメリカで発達した自然を直接の制作素材とする表現様式であるアースワークについて、一つの作品を例に挙げ解説しなさい。
- (4) 2025年大阪・関西万博（日本国際博覧会）が終了したが、この開催を機に、アフター万博の大阪はどのような都市再編を目指すべきか、ランドスケープデザインの視点から述べなさい。

試験科目名：住居管理学

1. わが国では、木材腐朽菌やシロアリによる木質部材の劣化が、木造住宅の安全性や耐久性に大きく影響する。わが国に生息するシロアリのうち、ヤマトシロアリとイエシロアリについて、生態や木部食害の特徴、および防蟻方法について説明しなさい。(800字程度)

2. 床仕上げ材に求められる性能について述べなさい。また、床仕上げ材のうちフローリングについて、その特徴を説明しなさい。(600字程度)

試験科目名：生活空間計画学

1. アメリカの心理学者 J. ギブソンは、知覚に基づいてアフォーダンスと呼ばれる概念を提示し、人間と環境の関係について考察するために生態心理学と呼ばれる新たな領域を切り開きました。下の a～e に列挙したギブソンと関連する考え方から三つを選択して、それぞれ 200 字以上で説明しなさい。必要であれば図示を交えても構いません。

- a. 刺激反応説
- b. キメの勾配
- c. 遮蔽縁
- d. 包囲光配列
- e. フレーム問題

2. アフォーダンスの考え方を適用して説明できる具体的な建築物や環境デザインについて、事例を二つ挙げて合わせて 400 字以上で説明しなさい。必要であれば図示を交えても構いません。

試験科目名：住生活学

1. 下記の3つのキーワードについて、それぞれ150字程度で説明しなさい。
1) 就寝分離 2) 近居 3) シルバーハウジング
2. 台所革命とも呼ばれる近代化以降の日本の台所計画の変化について、機能性と家族観の視点を踏まえて説明しなさい。
3. 障害のある人を取り巻く4つのバリアは、物理的なバリア・制度的なバリア・文化情報面のバリア・意識上のバリアである。具体的な障害種別を1つ取り上げて、身近な生活環境の中で障害のある人の参加・利用を妨げる4つのバリアの具体例を述べた上で、この状況を改善するために必要となる対策について論じなさい。

試験科目名：住環境デザイン学

下記の 1 から 5 の設問に答えなさい。

1 アルヴァ・アアルトの建築について具体的な作品を挙げて説明しなさい。

2 次の 3 人の建築家のうち 1 人を選び、その建築家の建築について具体的な作品を挙げて説明しなさい。

吉阪隆正／白井晟一／隈研吾

3 次の 3 つの事柄のうち 1 つを選び説明しなさい。

ポストモダニズム／デ・ステイル／プリコラージュ

4 ミース・ファン・デル・ローエが提唱した 'Less is more.' の考えのアンチテーゼとして、ロバート・ベンチューリは 'Less is bore.' という考えを主張しました。これはどのような建築思想であったのか、説明しなさい。

5 建築の構造をデザインに活かした建築作品の事例を一つ挙げ、その作品名と設計者名を答えなさい。また、その建築のデザインの特徴を説明しなさい。

試験科目名：建築史学

問1 下記(a)～(e)の語群から2項目を選択し、それぞれ200字程度で説明しなさい。

- (a) 折衷様
- (b) 長押
- (c) 東求堂同仁齋
- (d) 伊東忠太
- (e) マニエリスム建築

問2 中国の様式や技術、ないしは思想の影響を受けた日本の建築、都市、あるいは庭園について、具体的な名称を挙げ、そこにみられる中国的要素ならびに空間的特徴を600字程度で記述しなさい。

試験科目名：木質構造学

1. 図 1-1 および図 1-2 に示す骨組について、曲げモーメント図、せん断力図、軸力图をそれぞれ求めなさい。

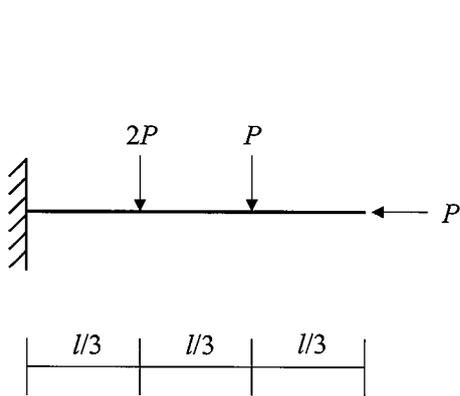


図 1-1

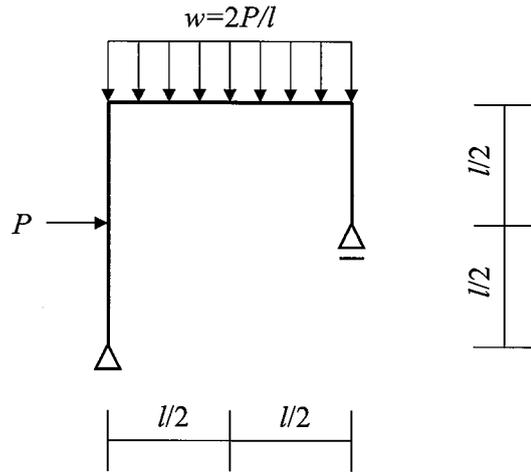


図 1-2

2. 図 2 に示すトラス構造について、軸力图を求めなさい。

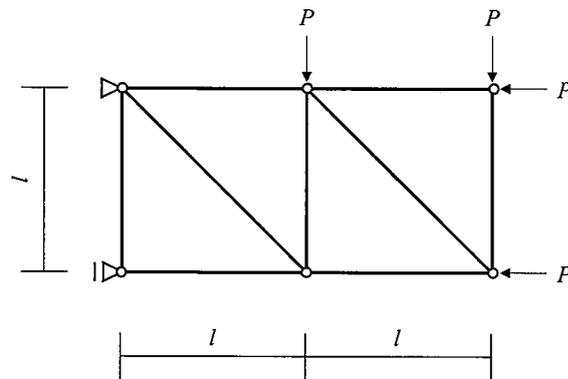


図 2

3. 下記の用語および内容について、それぞれ解説しなさい。
- (1) 固有周期と応答スペクトル
 - (2) 日本における木造住宅の地震被害と耐震基準の変遷
 - (3) ZEH 基準対応住宅の普及が 4 号特例制度に与えた影響